

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 3 区分

【発行日】平成24年9月20日 (2012.9.20)

【公表番号】特表2009-520846(P2009-520846A)

【公表日】平成21年5月28日 (2009.5.28)

【年通号数】公開・登録公報2009-021

【出願番号】特願2008-546284(P2008-546284)

【国際特許分類】

C 0 8 B 16/00 (2006.01)

C 0 8 B 37/08 (2006.01)

C 0 8 B 30/00 (2006.01)

C 0 8 J 3/215 (2006.01)

【F I】

C 0 8 B 16/00

C 0 8 B 37/08 A

C 0 8 B 30/00

C 0 8 J 3/215 C E P

【誤訳訂正書】

【提出日】平成24年8月3日 (2012.8.3)

【誤訳訂正 1】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0 1 1 5

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0 1 1 5】

本発明による提案の特定の利点は、凝固浴又は媒質、特に水に沈殿した炭水化物、特にデンプン、セルロース及び／又はデンプンとセルロースの誘導体を、問題なく分離し、残った液相を、場合により部分的な蒸発の後で回収し、再生される新たな炭水化物が組み込まれる元の溶液系の製造のために用いることができることである。分離は、例えば濾過、遠心分離又は他の適切な手段により実施することができる。